

ハレまち通り

はれまちどおり

1/2

岡山県岡山市

ウォーカブル推進都市

■人口 692,769人

■所在地 岡山県岡山市北区幸町ほか

■路線データ



軒先利用



その他活用 再構築



都市交通連携



都市環境改善



■取組の概要

本事業は、車中心社会による都心の活力低下が課題となっていた市中心部において、賑わいの創出や回遊性の向上を目的として、「岡山駅周辺エリア」と「旧城下町エリア」という2つの賑わい拠点を結ぶ「県庁通り」について、車中心から人優先の歩いて楽しいまちづくりを目指し、道路空間の再構築等を実施した。車道を1車線化する交通社会実験を皮切りに、ワークショップ等の開催を通じて沿道事業者等を巻き込みながら再整備のデザインに反映。あわせて、歩道空間の一部を沿道事業者がオープンカフェ等に活用できる仕組みを官民連携で構築。道路の再整備後は、愛称を公募によって「ハレまち通り」に改め、“晴れの国 岡山”にふさわしいネーミングとして市民に親しまれている。

■都市交通連携

岡山市は、人口減少・少子高齢化の進行が見込まれる中、広域交流の拠点性や都市における様々な活動を維持・向上させるため、過度に自動車に依存することなく、誰もが移動しやすい公共交通を中心とした交通ネットワークを構築するため、「コンパクトでネットワークス化された都市づくり」を進めており、当再整備事業もこの取組の1つである。

■都市環境改善

再整備前の歩道は狭い上に夜間は暗く、街路樹も老朽化した通りだったが、車道を2車線から1車線化し、歩行者優先の空間を確保。街路樹の植替えやベンチ・照明など景観・滞留空間も整備したことで、沿道店舗の新規オープンや良好な景観形成に寄与した。

ハレまち通り

はれまちどおり

2/2

■都市区分 政令指定都市

■用途地域 商業地域

■路線延長 約2.0km

■再整備区間 約0.6km

■整備年代

- ・構想・設計：2015～2019年
- ・整備（工事）：2019～2022年
- ・利活用：2022年～

■取組が位置づけられている計画、ビジョン等

- ・岡山市第六次総合計画（平成29年3月）
- ・岡山市都市計画マスタープラン（平成31年4月）
- ・岡山市交通総合計画（平成30年9月）

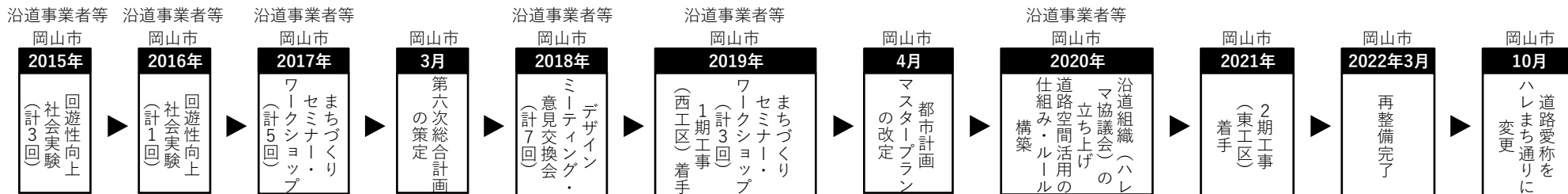
■活用した国の施策・制度

- ・社会資本整備総合交付金
（まちなかウォークアブル推進事業）

■問い合わせ先

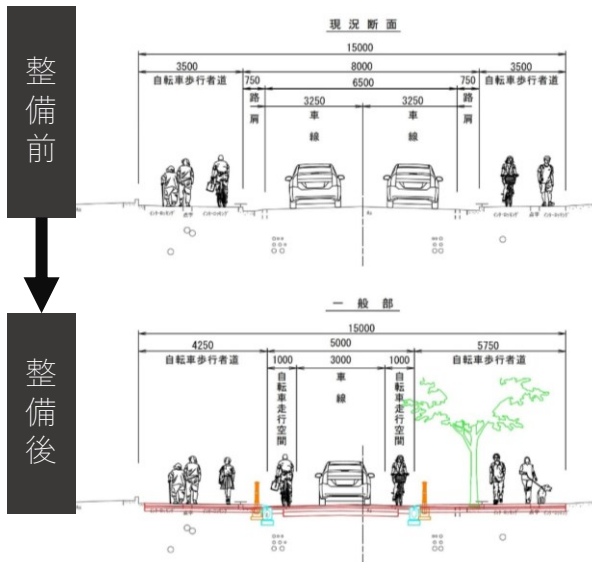
- ・岡山市都市整備局都市・交通部庭園都市推進課
TEL086-803-1393

■取組の流れ



■参照資料

- ・ストリートデザインガイドライン
- 参考情報リンク
<https://www.city.okayama.jp/shisei/000007329.html>



■整備主体

- ・整備（道路空間）：岡山市

■整備・再構築状況

- ・総幅員は変更せず車道を東向き一方通行2車線を1車線化し、自転車走行空間と十分な歩行空間を確保。
- ・街路樹や街路灯、サイン類を更新



■利活用団体

- ・ハレマ協議会
（構成員：沿道事業者等）

■利活用状況

- ・沿道事業者が軒先の歩道1mを活用できる仕組みを構築（都市再生特別措置法）